令和４年度モニタリングシート

【施設名等】

施　　設　　名	大洲市立肱川風の博物館・歌麿館 鹿鳴園等体験交流施設	位　置	大洲市肱川予子林９９番地１
指定管理者名	(有)ひじかわ特産開発	所管課	肱川支所

【施設名等】

設置年月日	風の博物館　平成６年３月 歌麿館　平成１４年３月	構　造	鉄筋３階地下１階、風乗り広場 鉄筋平屋建
設置目的	大洲市の観光中核施設として、地域と密着し保全振興に努める。		
施設機能	風の博物館展示室・大ホール・会議室・歌麿館展示室		
利用料金等	・入館料　大人５００円　高校生２５０円　小中生２００円　５歳以下、身体障害者手帳、療育手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者又は市内に住所を有する６５歳以上の者　無料 ・大ホール利用料　１時間６００円・会議室　１時間１００円		
開館・閉館	毎週火曜日　及び年末年始		
指定管理 業務内容	・施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の入館及び利用に係る料金の収受に関する業務 ・施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務		
施設管理体制	管理者１名、正社員2名(常勤)		
設置年月日	鹿鳴園等体験交流施設　昭和６３年３月	構　造	望湖荘　木造２階建 ビジターハウス　鉄筋コンクリート２階建 ケビン　木造平屋建 テニスコート　全天候型 他公園施設
設置目的	地域のコミュニティづくりと都市住民との交流によって、活気あるまちづくりを図るための施設とする。		
施設機能	宿泊＝望湖荘４０名　ケビン＝５棟２８名　スポーツ施設＝テニスコート５面		
利用料金等	望湖荘　24,000円～(１０名以上)　ケビン　10,000円(４人棟)　18,000円(８人棟)テニスコート350円		
開館・閉館	年中無休		
指定管理 業務内容	・施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の利用に係る料金の収受に関する業務 ・施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務		
施設管理体制	正社員２名(常勤)、清掃要員3名(登録制パート)		

【施設利用者数】

風の博物館	４月			５月			６月			７月			８月			９月		
	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計
R３年度	234	5	239	0	14	14	76	105	181	339	162	501	523	20	543	263	14	277
R４年度	229	94	323	188	128	316	224	134	358	114	200	314	134	62	196	93	176	269
比　較	▲ 5	89	84	188	114	302	148	29	177	▲ 225	38	▲ 187	▲ 389	42	▲ 347	▲ 170	162	▲ 8

１０月			１１月			１２月			１月			２月			３月			計		
入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計
106	10	116	178	32	210	71	143	214	91	10	101	83	4	87	104	0	104	2,068	519	2,587
171	67	238	275	148	423	91	110	201	107	43	150	148	37	185	81	110	191	1,855	1,309	3,164
65	57	122	97	116	213	20	▲ 33	▲ 13	16	33	49	65	33	98	▲ 23	110	87	▲ 213	790	577

鹿鳴園	４月	５月	６月	７月	８月	９月
R３年度	196	310	369	569	271	303
R４年度	422	625	235	513	335	366
比　較	226	315	▲ 134	▲ 56	64	63

１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計
460	358	231	212	79	147	3,505
408	304	88	102	94	257	3,749
▲ 52	▲ 54	▲ 143	▲ 110	15	110	244

【指定管理者としての収入・支出(決算)】　　単位：円

収入内訳	収入金額	支出内訳		支出金額
市からの委託料	23,048,052	管理費	人件費	16,438,804
風の博物館・歌麿館売上	900,491		水道光熱費	6,374,377
鹿鳴園　売上	2,953,929		修繕費	1,065,972
カフェ売上	428,850		保守管理委託料	2,371,856
小計	27,331,322		その他経費	6,083,357
雑収入	3,501,885		仕入れ	1,038,147
棚卸し	355,499			
合　　計	58,520,028	合　　計		33,372,513

【サービス向上に向けた取り組み】
風の博物館および歌麿館

R3年度	・新型コロナの影響により、昨年度開催見送りとしていた全国区版画家「川野和男氏」の展示を10/9から12/26まで行った。来館者数342名 ・新型コロナ対策及びキャッシュレス化の一環として、9/1からクレジット決済の利用を開始した ・コロナ過ということもあり、5/16に博物館職員の研修をリモートにて行った ・HPやSNS(フェイスブック、インスタグラム）での情報発信を常に行っている
R4年度	・愛媛県における美術界発展の一躍を担った内子町出身、中岡先生の絵画展「中岡満義展」を開催。展示期間9/17から11/20まで開催。来館者数434名 ・大洲市肱彩会の中野嘉子氏、中田千早伊氏の二人展を開催。1/14から2/19まで開催。来館者数250名 ・接客、電話の応答等に関する接遇研修を実施 ・歌麿カフェの再開 ・ホームページのリニューアルを行い、ダブレットやスマホに対応。また、歌麿カフェのページを開設。

鹿鳴園等体験交流施設

R3年度	・GoToトラベルや愛媛県みきゃん割、大洲へ泊まろうキャンペーンへの積極的な参加 ・新型コロナ対策及びキャッシュレス化の一環として、9/1よりクレジット決済の利用を開始した ・宿泊施設の害虫予防及び駆除を行った（カメムシ対策、乳剤や、バルサン等）
R4年度	・３年ぶりとなるテニス大会を開催。48ペア96名参加 ・えひめぐりみきゃん旅割、大洲へ泊まろうキャンペーンへの積極的な参加

【利用者からの要望と対応状況】
風の博物館および歌麿館

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
・トイレを洋式にしてほしい。	・大洲市へ要望を行う
・売店のお土産にもう少しアイデアがほしい	・浮世絵グッズなどインバウンドにも対応できるよう取組みを実施

鹿鳴園等体験交流施設

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
・扇風機の埃やエアコンのフィルター等の清掃ができてなかった。	・翌日対応実施
・コタツの天板に穴があいていた	・大洲市へ買い替えの要望を行う

【指定管理者の自己検証】
風の博物館および歌麿館

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響が残る中での営業となったが、感染状況が比較的落ち着きを見せていたことから、臨時休業及び施設利用の制限がかかることはなく、通常営業ができた年となった。予定していた企画展、ワークショップを開催することができ、また、歌麿カフェの再開もあり、施設全体の利用者数は令和3年度の2,587人から3,164人と約22%のアップとなった。

鹿鳴園等体験交流施設

宿泊施設についてはゴールデンウィークに通常営業ができたこと、えひめぐりみきゃん旅割や大洲へ泊まろうキャンペーンへの積極的な参加などにより宿泊者数の増加が見られ、宿泊業収入は令和3年度の約160万円に対し、令和4年度は約255万円と約59%の増収となった。令和3年度には制限のかかっていた「団体での宿泊」が可能となったことの影響が大きいものと考えられる。
テニスコートについては令和3年度と比較し若干利用者が減ったものの、施設全体の利用者は令和3年度の3,505人に対し、令和4年度は3,749人と約7%の増加となった。

【施設所管課の検証・評価】

多数の施設が存在する指定管理区域であるが、法定点検や報告など、施設管理については概ね良好であり、仕様書等に基づいた管理・運営が行われている。
令和4年度についても新型コロナウイルス感染症の影響が残るなかでの運営となったが、収束の状況に合わせた企画展・ワークショップの開催により、風の博物館・歌麿館の入館者数は前年度よりも増加となった。今後も魅力ある企画展等により、美術・芸術に触れることができる機会を積極的に提供していただきたい。
また、ケビンなどの宿泊施設についても、各種旅行支援の後押しにより、利用者数は増加となっている。中にはリピーターとなっている方もおり、根強い人気があることが見て取れる。
今後はどのようにして新たな利用者を獲得していくかが課題であると考える。利用者の動向や情報の分析などを行い、さらなる利用者増加に向けた取り組みを模索しながら運営を行っていただきたい。